

令和 2 年度 百舌鳥・古市古墳群世界遺産保存活用会議 事業報告（案）

令和 2 年度においては、新型コロナウイルスの感染状況を踏まえながら、次の通り事業を実施した。

I 保存活用会議運営にかかると総合調整事業

1 保存活用会議の運営

- 令和 2 年 5 月 20 日
第 2 回百舌鳥・古市古墳群世界遺産保存活用会議（書面開催）
 - ・下記について承認

（議案）

 - （1）令和元年度決算（案）について
 - （2）百舌鳥・古市古墳群世界遺産保存活用会議規約の改正（案）について
 - （3）遺産影響評価（HIA）の枠組みについて

（報告）

 - （1）第 43 回世界遺産委員会決議における追加的勧告への対応について（資料 4）

- 令和 3 年 3 月 26 日
第 3 回百舌鳥・古市古墳群世界遺産保存活用会議（書面開催）
 - ・下記について承認

（議案）

 - （1）令和 2 年度事業報告について
 - （2）令和 3 年度事業計画・予算について

（報告）

 - （1）令和 2 年度決算見込みについて

2 同会議専門部会の運営

保存活用会議規約第 9 条第 9 項に基づく資産専門部会、緩衝地帯専門部会、来訪者対策専門部会の 3 つの専門部会を運営し、今後の保存管理のあり方等について検討を行った。

① 資産専門部会の取組

- ・構成資産に関するモニタリングの実施方法にかかる検討
（実施マニュアル案、記入様式案の作成、現地での定点観測試行実施）
- ・資産モニタリング 2019（令和元）年次、2020（令和 2）年次報告案の作成
- ・今後の「史跡整備のあり方に関する指針」の策定に向けた検討

(資料の枠組み案の検討、作成)

- ・各市で進行中／進行予定の構成資産の調査や整備事業についての情報共有

② 緩衝地帯専門部会の取組

- ・緩衝地帯に関するモニタリングの実施方法にかかる検討
(記入様式案及び定点写真撮影手順の作成)
- ・緩衝地帯モニタリング 2019 (令和元) 年次、2020 (令和 2) 年次報告案の作成
- ・百舌鳥・古市古墳群 遺産影響評価マニュアル案についての検討
- ・大仙公園基本計画遺産影響評価書の作成

③ 来訪者対策専門部会の取組

- ・来訪者に関するモニタリングの実施方法にかかる検討
- ・来訪者モニタリング 2019 (令和元) 年次、2020 (令和 2) 年次報告案の作成
- ・登録後の来訪者の動向分析
- ・登録 1 周年記念子ども向け展示パネルの作成・設置
- ・子ども向け解説冊子『もずふる探検ガイド』の作成
- ・「来訪者受入方策にかかる調査分析事業」の実施

II 学術検討・条件整備事業

1 ユネスコ等への情報提供、報告

- ・追加的勧告への対応 (※英文による)

世界遺産一覧表への記載が決定した第 43 回世界遺産委員会の登録決議文で示された追加的勧告のうち、対応や進展のあった峯ヶ塚古墳の緩衝地帯の範囲拡大、自転車博物館及び百舌鳥エリアガイダンス施設計画の変更並びに大仙公園基本計画改定にかかる遺産影響評価について、報告作成、英訳作業を行い、文化庁を通じて 2 月 8 日にユネスコへ情報提供。(※別添資料のとおり)

- ・保全状況報告書の作成

文化庁からの依頼に基づき、資産の現状およびその保存管理の概況等をまとめる『世界遺産一覧表記載資産保全状況報告書』を作成し、3 月 15 日に提出した。

2 大仙公園基本計画の遺産影響評価書の審査

大仙公園基本計画改定に伴い事業者(堺市)が作成した遺産影響評価書(案)について、学術委員会の助言をふまえつつ審査し、承認のうえ、英訳作業を行い、文化庁を通じて 2 月 8 日にユネスコへ報告。

3 資産保存管理事業

・水質調査業務委託

世界遺産委員会登録決議文において資産の濠の水質管理について言及されていることを踏まえ、登録後の水質の現状を客観的に把握するために実施。

・地盤調査手法の比較検討委託

世界遺産委員会登録決議文の追加的勧告 d)「非破壊で墳丘の構造的安定性を評価するための手法について検討すること」への対応のため、墳丘の構造的安定性に関するリスクの整理及び非破壊による物理探査試験の各手法の特性の比較分析を行い、最適な手法を導き出すことを目的として実施。

※なお、計画していた「国際専門家会合」については、新型コロナウイルスの感染拡大状況に鑑み、翌年令和3年度に順延して実施することとした。

III 魅力創出・情報発信事業

1 世界遺産登録1周年記念事業の実施

- ・各自治体からのメッセージ動画を作成し、7月6日より、YouTubeで配信。
(※2月末時点での再生回数は約9,300回)
- ・子ども向けパネルを作成し、各自治体の展示施設において展示。
(8月8日から8月末日まで)
- ・フェニーチェ堺(堺市)において、「おおさか古墳サミット」を開催。(12月12日)
府内の自治体(9市町)から、古墳の保存・活用の取組の紹介や、市長等が参加するトークセッションを実施。なお、当日は関係者のみの参加とし、その様子をYouTubeで配信(ライブ配信及び録画配信)。

2 「百舌鳥・古市古墳 来訪者受入方策にかかる調査分析事業」の実施

- ・WEBでのアンケート調査、現地調査及び関係者へのヒアリング等の結果を踏まえ、受入環境、体制等にかかる課題を分析するとともに、今後の取組方策を検討。

3 情報発信ツールの作成・整備

- ・「Discover 百舌鳥・古市古墳群」について、掲載情報を更新するとともに、多言語版(日・英・簡・繁)を作成。
- ・イメージイラストの挿入などより興味をひき、かつ分かりやすい内容の子供向け解説冊子として「もずふる探検ガイド」を作成(再掲)するとともに、その内容をHPに掲載。

- ・百舌鳥・古市古墳群のさらなる周遊促進のための「もず・ふるカード」を、登録後のものにリニューアル。
- ・HPについては、定期的な情報更新とともに、多言語（英・韓・簡・繁）による表記を実施。

4 民間事業者等との連携による情報発信

民間企業や大学、その他団体等と連携・協力し、様々なツールや手法を活用したPRを実施した。

① 民間企業との連携実績

連携先	連携内容
麒麟ビール（株）	・飲食店、スーパーでの大阪応援ポスターの掲示（6月～）
日本郵便（株）	・特殊切手「世界遺産シリーズ〈第13集〉『百舌鳥・古市古墳群—古代日本の墳墓群—』」の販売（7月8日～）
JCOM ウェスト	・ローカルテレビでの登録記念1周年動画の放映（7月9日）
社会福祉法人聴力障害者情報文化センター	・聴力障害者用のDVDの作成の協力(7月22日) ※障害学習施設などで無料貸し出し
(株)インターコネクト	・トンボリステーションでの世界遺産登録1周年記念メッセージの動画放映（7月22日～）
じゃらん、 るるぶ等計7社	・雑誌やホームページ等への掲載
(株)共和エージェンシー	・NHKドラマ・ガイドへの広告掲載（11月27日発行）

② 大学との連携実績

連携先	連携内容
大阪芸術大学	2021年のカレンダー制作にあたり、学生がデザイン考案で協力

③ その他団体との連携実績

連携先	連携内容
大阪観光局	・ホームページへの掲載 ・登録1周年記念動画配信にかかる連携 ・観光案内所における登録1周年記念事業における連携

5 世界遺産学習会の実施

百舌鳥・古市古墳群や世界遺産に関する理解を深めていただくため、府内市町村や学校、その他団体と連携し、学習会を開催した。

No	連携先	日時	内容	参加者数
1	河南町教育委員会	10月1日	講義	約30名
2	文化パーク城陽プラネタリウム	11月20日	講義	約30名
3	西宮市立西宮東高等学校	1月28日	講義	212名

6 その他

① ホームページの活用（令和2年4月～令和3年2月末）

セッション数	261,233（前年度比 51.8%）
ページビュー	346,321（前年度比 52.3%）

② 後援名義使用承認数 4件（31年度実績 10件）※2月末時点

③ シンボルマーク・ロゴ使用承認数 16件（31年度実績 86件）※2月末時点

※なお、登録1周年記念事業として計画していた首都圏・全国に向けた情報発信にかかる事業については、新型コロナウイルスの感染拡大状況に鑑み、中止した。